

～シールで包装商品の命が決まる～

包装商品開発における

1名分料金で
2人目無料

ヒートシールのポイント8要素と評価・トラブル対策【LIVE配信】

◆日時：2024年2月7日（水）、14日（水）、21日（水）【各日とも】9:30～11:30

◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：HIRO包装設計研究所 所長 佐々木 敬卓 氏

第1回 プログラム：2月7日（水）9:30～11:30

【1】包装商品設計とシール

A 包装商品化で考えること

B 包装商品設計に必要な15項目 C シールの機能効果など

【2】シールと包装商品

A 包装商品をねらう16

B 包装商品ねらう16因子の概要

C 包装商品化後の劣化

D 包装商品設計と劣化の関係

【3】シールの種類・方法・原理

A 容器とシールの関係

B シールの仕組み

【4】シールを決める8要素

A シール検討に必要な8要素の概要

B シールを決める8要素個々の解説

1. 温度（熱）

1) 沸騰している「やかん」は触れるか

2) フライパンを使った加熱調理とシール

3) シール熱板と熱の移動 4) フィルム（袋）のシール温度

5) コップと蓋（フィルム）のシール温度 6) 温度のまとめ

2. 時間

1) シール時間ってなに？ 2) コップ形状容器のシール時間

3) ビロー包装機とシール時間 4) ビロー包装機熱板とシール時間

5) シール時間と生産速度 6) 時間のまとめ

第2回 プログラム：2月14日（水）9:30～11:30

3. 圧力

A 圧力（加圧）とはどんなこと

1) 圧力の4要素

2) シール圧で段差・隙間を埋める

3) シール熱板・セルの微妙な傾きと圧力

4) 圧力のまとめ

4. 包材

A 包材とシールなど

1) 包材とシールの仕組み

2) シール熱板と包装材料の関係

3) 包材の適性シール温度と安定性 4) 本体・蓋のシール層の種類

5) 包材のシール温度・融点 6) 包装材料の温度など

B 容器・包装の構成・構造との関係

1) 成型蓋単層時の熱移動 2) 成型蓋積層時の熱移動

3) 材質・強度と変形

4) 紙コップ（カール状態でのカール）

5) ゲーブル紙容器口部分の構成 6) 積層の意味

C 包材とバリアと厚さなど

1) 包材の酸素・水蒸気透過比較

2) ガス・水分等の透過量表現の意味

3) 坪量（g/m²）と厚さ（μm） 4) 包材のまとめ

5. 機器類

A 高速で動く機器類はμmの精度必要

1) 機械シール熱板と包装材料の関係

2) 熱板シールの原理（フィルム）

3) シール熱板間に隙間（余裕）多い（袋）

4) シール熱板間に隙間（余裕）なし（袋）

5) シール熱板とセル隙間（余裕）なし

6) シール熱板とセル隙間（余裕）多い

7) シール熱板の傾きはμmでも影響

B シール熱板について

1) シール熱板の表面形状

2) シール熱板断面

3) シール熱板の傾き 4) シール熱板の加工

5) シール機調整・評価 6) シール熱板・テフロンと熱の移動

7) テフロンと単層とシール 8) テフロンの使用

C その他

1) 隙間ゲージ活用 2) 機器の変化 3) 機器類のまとめ

第3回 プログラム：2月21日（水）9:30～11:30

6. 内容物

1) 内容物は自由奔放

2) 夾雑物シール

3) 夾雑物シールの影響

4) シールヘッド（シール板）の汚れ

5) シール熱板の手入れ

6) 充填・シール後の温度と水分

7) バキューム現象とシール

8) 内容物のまとめ

7. 雰囲気（周囲）

1) 雰囲気は五感と気配り

2) シール雰囲気（フィルム）

3) シール雰囲気（カップ） 4) 雰囲気（環境）のまとめ

8. 人

1) 人は様々な考えを持っている 2) 間違いは気が付きにくい

3) 人は手法を知る（シール）事が大切

4) 人のまとめ

【5】シール条件・評価など

A シール条件

1. シール条件の組み合わせ 2. 実験室での条件設定

3. 製造現場の実機で条件作り

B シールの評価・判断

1. 試料等の処理要件 2. シール関連の評価項目

3. シール評価・結果から何がわかるか

4. 製造途中でのトラブル 5. 評価・判断のまとめ

【6】全体的なまとめ

A 充填シール現場はμmとの戦い

B 課題の低減化・配慮点 C その他大切なこと

D シールについて思うこと E たかがシールされどシール

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら（https://zoom.us/download#client_4meeting）からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら（<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>）をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までににお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『ヒートシール【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

R & D
SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>